



中学生の一日体験入学

中学3年生を対象に、学校紹介や体験授業、部活動見学等による中学生の一日体験入学が7月31日(木)に開催されました。



当日は、各出身中学校の生徒が受付をして、体育館で吹奏楽部やダンス部によるアトラクション等があり、本校の元気さもアピールしました。



その後、各出身中学校の先輩との懇談会、体験授業があり、希望者は部活動や図書館の見学をしました。

また、8月20日(水)には第2回の体験入学があり、合計で500人程度の参加がありました。

クラスマッチ

7月9日(水)と10日(木)にクラスマッチがありました。今年度から2日間の開催となり生徒たちは各種目で優勝を目指して盛り上がりました。

【優勝クラス】

男子サッカー	3-8
男子バレー	1-3
男子バスケット	2-5
女子ドッジボール	1-1
女子バレー	3-6
女子バスケット	3-7



全校応援

夏の県予選にシードで臨んだ野球部が順調に勝ち上がり、ベスト8に進出しました。7月21日(月)の準々決勝は祝日のため自由参加の全校応援となりました。優勝した神村学園に負けましたが、「東になる」のスローガンのもと、最後まで諦めず戦いました。当日は、在校生はもちろんOBを含め沢山の応援をいただき、ありがとうございました。



『龍門の襷』

たすき

創立120周年記念
国内派遣事業

同窓会の支援による国内派遣事業「龍門の襷」が8月4日(月)から6日(水)にありました。

この事業では、関東同窓会の全面的な協力を受け、関東地域にある同窓生の在籍する大学や働く企業の研修等を行います。



今年は法律事務所、SONY生命、TBSテレビ、外務省などで研修し、それぞれの生徒が進学を希望する大学を訪問して、在籍する先輩と交流をしました。

参加した生徒たちは同窓生や先輩との交流から、大きな感動と学びを得たことで、進学意識を高めて帰ってきました。

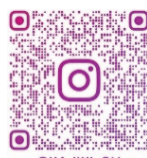


今後、文化祭の報告等で在校生へも還元します。

高校総体・総文祭

7月23日(水)から中国地方などで開催された「開け未来の扉 中国総体 2025」に陸上部、山岳部、バドミントン部が出場しました。

また、7月26日(土)から開催された「かがわ総文祭2025」に百人一首部、美術部、文芸部が参加しました。たくさんの応援ありがとうございました。



【公式】Instagram
← フォローはこちら

学校の様子はブログを！
ブログはこちら→



中学生のみなさんへ ～私たちはこのような高校生活を過ごしています～

【2年生】

白川 蒼太(蒲生中出身・弓道部)



高校はすごいです。何もかもレベルアップします。部活や学校行事はさらに魅力的になり、当然勉強もより難しく、複雑になります。

そんな中、大切なのは自主性です。勉強や部活の練習に自主的になり、課題をこなし、周りの友達と切磋琢磨することによって自分の力になっていきます。私もまだまだです。一緒に頑張りましょう！



濱崎 結(帖佐中出身)



私は、1日の過ごし方を意識して過ごしています。週3回のバレエのレッスンと勉強を両立するために、その日に見合った勉強時間とやるべきことを決めて、それを達成するというのを、できる限り行っています。

大変ですが、友人とおしゃべりしたり、学校行事に参加したりして楽しい学校生活を過ごせています！



西川 英里(国分中出身)



高校生になり、予習・復習が特に大切だと感じています。授業の進むスピードが中学生の頃とは全く異なり、自分でしっかり学習をしないと身につかないため、自分で自分の管理をし、先へ先へと自ら考えることが大切です。中学

生の皆さん、今のうちに勉強の体力をつけ、余裕で合格して高校生活を思いっきり楽しめるよう、頑張ってください。



井手 翔斗(隼人中出身・野球部)



僕が高校生活で力を入れていることは、部活動と学業の両立です。僕は野球部に所属しており、日々仲間と共に充実した野球生活を送っています。一方で授業の予習・復習、テスト勉強も大切にしています。

加治木高校は文武両道を実現でき、入学して良かったと思える環境です。やりがいのある学校生活を一緒に送りたいです。



【1年生】

喜多 徠善(重富中出身・サッカー部)



僕が中学生に伝えたいのは「今を大切にしてほしい」ということです。高校生になると中学の友達や後輩と遊ぶ機会は減ります。僕は、後からその楽しさに気づきました。高校も楽しいけれど、まずは勉強なので大変です。

だから、今しかない時間を全力で楽しんでください。そして、ぜひ僕らと加治木高校での時間も一緒に楽しみましょう！



東 和花(山田中出身・吹奏楽部)

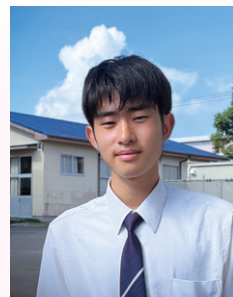


私が高校に入学して感じたのは、勉強も部活も中学校の時より大変ですが、その分やりがいや楽しさも増えるということです。最初は新しい環境に戸惑うこともありましたが、今ではともに切磋琢磨しあえる仲間もでき、充実した高校生活を送ることができています。

皆さんも受験勉強で大変だと思いますが、自分を信じて頑張ってください。



篠原 輪(舞鶴中出身・写真部)



私が、入学してから一番大切にしていることは、「勉強への姿勢」です。加治木高校には、優しく教えてくださる先生方や、自習室など勉強に集中して、取り組むことのできる環境が整っています。

私自身も新しい環境で日々成長を感じています。忙しい毎日でもありますが、友達と助け合い、かつ競い合っている楽しい学校生活を送っています。



＜篠原さんの作品＞

清水 咲奈(加治木中出身・茶道部)



入学後、私は隙間時間の有効活用が大切だと実感しています。一日があっという間な高校生活の中で、ほんの少しの時間でも英単語を覚えたり、数学の公式を確認したりと小さな積み重ねが、未来の自分を助けてくれると信じて、頑張っています。

皆さんも、今のうちからそうした意識を持ち、中学校生活を思い切り楽しんでください。

